

平成21年度 薩摩川内市事務事業評価表

1 事務事業の位置付け (Plan)				内部評価者名 課長・室長・支所長	所長
事務事業名	少年自然の家維持補修費(工事請負費)			担当者	管理グループ
所管部課名	少年自然の家			事業の根拠 (根拠法令)	
事業の種類	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理				
総合計画上の 位置づけ	施策の 基本方針	政策 (章)	地域の特色を活かした教育・文 化のまちづくり	主要施策 (節)	青少年の健全育成
				施策 (項)	青少年の健全育成
予算科目等	会計	一般会計		款	教育費
	項	社会教育費		目	少年自然の家費
	事項	少年自然の家管理費		細事項	少年自然の家維持補修費

事業の概要

少年自然の家の施設、設備の経年劣化、機能維持に要する主に工事による事業

2 事務事業の実施 (Do)

事業の内容	対象 (誰を、何を対象とする事業か)	少年自然の家の施設、設備		事業開始年度			施設・設備の補修箇所数	
	手段 (市がどのような活動をするか)	補修、建設工事等		活動指標 (市として何を行うか?)	指標名	施設利用者へのアンケート		
					最終目標値	補修必要数確保		
	意図 (どのような目的で事業を行うか)	経年劣化の補修、機能維持のための工事		成果指標 (活動をした上で、目標となる成果をどのように設定するか?)	最終目標値	回収率100%		
最終年度					継続			
コスト・指標の推移	項目	単位	平成19年度 決算	平成20年度 決算	平成21年度 (見込み)	平成22年度 (見込み)	平成23年度 (見込み)	
	事業費	国・県支出金	千円					
		その他						
		一般財源		11,735	2,780	4,400	10,000	10,000
		合計(A)		11,735	2,780	4,400	10,000	10,000
	従事職員数	人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
	人件費(B)	千円	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
	従事嘱託員数	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費(C)	千円	0	0	0	0	0	
	トータルコスト	千円	15,735	6,780	8,400	14,000	14,000	
活動指標の推移	件数	14	9	2	5	5		
	回収率	100	100	100	100	100		
成果指標の推移	減少化率					90		
	満足度					80		

事業費の主な支出内容(事業内容がわかるよう、支出する主なものを記入してください)

施設・設備の経年劣化等による破損箇所、滅失箇所等の修理、補修に係る工事請負費

3 事業の視点別評価 (Check)					
妥当性	<table border="1"> <tr> <td>対象・手段の妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 妥当である</td> <td><input type="checkbox"/> 改善の余地はある</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当でない</td> </tr> </table> (上記選択の理由) 利用者の安全、快適な利用のために、真に必要である。	対象・手段の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	<input type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当でない
	対象・手段の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	<input type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当でない	
<table border="1"> <tr> <td>市が関与すべき妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき</td> <td><input type="checkbox"/> 民間でも可能</td> <td><input type="checkbox"/> 民間で実施すべき</td> </tr> </table> (上記選択の理由) 市の直営施設である。	市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき	
市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき		
効率性	<table border="1"> <tr> <td>事業費の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない</td> </tr> </table> (上記選択の理由) 指名競争入札、見積入札等により、適正に執行している。	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない	
	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない		
<table border="1"> <tr> <td>人件費の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない</td> </tr> </table> (上記選択の理由) 担当者は、他の業務と兼任であり、必要最小限の人員で、事務を遂行している。	人件費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない		
人件費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない			
有効性	<table border="1"> <tr> <td>成果の達成度</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> かなり高い</td> <td><input type="checkbox"/> やや高い</td> <td><input type="checkbox"/> 低い</td> </tr> </table> (上記選択の理由) 限られた予算の中で、見込んだ効果を挙げている。	成果の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い
	成果の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> かなり高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> 低い	
<table border="1"> <tr> <td>成果の向上余地</td> <td><input type="checkbox"/> かなりある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある</td> <td><input type="checkbox"/> ほとんどない</td> </tr> </table> (上記選択の理由) 必要な予算の獲得、補修・工事箇所精選化、優先順位の明確化等による工事水準の向上。	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある	<input type="checkbox"/> ほとんどない	
成果の向上余地	<input type="checkbox"/> かなりある	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある	<input type="checkbox"/> ほとんどない		
4 事業の改革・改善の方向性 (Action)					
内部評価 (一次)	今後の改革の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	上記方向の理由 利用者の安全性、快適性の確保、施設としての衛生面及び利便性の向上のため、施設の維持補修に伴う工事は、欠くことはできないものである。				
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 今後は、必要な工事のさらに精選化を行い、より質の高い事業の実施を目指す。 破損箇所、要補修箇所、利用者からの要望が多い新規設備等については、その必要性、実効性について、所内で十分協議し、事業を実施していく。				
内部評価 (二次)	評価者名 内部評価結果 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 効率性 <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 低い 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い				
	今後の改革の方向性 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	上記の改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画(内部評価一次と違う部分) 老朽化(経年変化)に伴う維持補修費の増大と、予算(財源)の確保 維持補修の年次的計画の作成(施設基本調査の実施を含む。)				